



令和3年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 37

令和4年1月12日

文責:校長 神尾孝弘

## 元気いっぱい3学期がスタート



1月11日(火曜日)。冬の凜とする空気の中、子どもたちは元気に登校してきました。福田小学校の2022年の幕開けです。教室には、久しぶりに子どもたちの笑顔があふれていました。また、校庭では雪の中にもかかわらず、元気いっぱいの歓声が響き渡っていました。子どもたちの笑顔と歓声は、何よりの宝物です。

冬休みの間、大きなけがや事故もなく、45名全員が3学期をスタートすることができたことを何より嬉しく感じています。これも、ひとえに保護者や地域の皆様が、子どもたちの健康管理や

安全確保にご尽力いただいた結果だと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。3学期も、子どもたちの輝く笑顔が、たくさん見られるように、学校と家庭、地域が連携して子どもたちを見守っていきたいと思います。今年もよろしく願いいたします。



## 【創立記念を祝う会】

3学期の始業式にあわせて、福田小学校の「創立記念を祝う会」を行いました。同窓会長の星さんからは、福田小に寄せる思いや子どもたちへのエールをいただきました。また、校歌のハーモニカ演奏も聞かせていただきました。福田小への愛着と誇りが感じられる素敵な時間でした。

福田小学校は明治7年の1月9日に秋山の正覚寺にてスタートしたのが始まりです。これまでに5237名の卒業生がこの学び舎を巣立っていきました。そして、それぞれの分野で能力を発揮し、社会のために活躍してきました。

福田小学校は、この春で学校再編のため147年の歴史に幕を閉じます。閉校までの3ヶ月間、みんなで福田小での思い出をたくさん作ってほしいと思います。そして、歴史と伝統があるこの学校で仲間とともに過ごした思い出を胸に大きく成長して行ってほしいと思います。



## 【門松に込められた温かい思い】

12月24日。福田長寿会の皆さんが、学校の子どもの健やかな成長を願い、お正月の門松を作ってくださいました。会長の神野さんは、「令和4年は福田小最後の年になるので、みんな元気で過ごし、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。」と、門松に込めた思いを話してくださいました。

きっと子どもたちを思う皆さんの気持ちが伝わり、みんなの元気と笑顔があふれる素敵な1年になることでしょう。作っていただいた門松は、春日神社のどんと焼きの頃まで、学校の玄関前に飾らせていただきます。温かい思いが詰まった門松を作っていただいた長寿会の皆さん、ありがとうございました。

